

## 概要

氷河時代によこそ。あなたはリス、サーベルタイガー、マンモス、恐竜達を探していきます。何ですって？ 恐竜がもういないとおっしゃるのですか？ 間違っていますよ！ 多くの種はこのゲームでももちろん絶滅してしましますが、恐竜だけは生き残るでしょう。『マンモス』はルール上で不正行為が許されている3~7人、8才以上向けのカードゲームです。

## 内容物

44枚の動物カード、



マンモス x2、熊 x3、鹿 x4、サーベルタイガー x5、野ウサギ x6、リス x7、ホリネズミ(もしくは、ビーバー) x8、ハツカネズミ x9

8枚の概要カード



6枚の恐竜カード



プロントサウルス、プテロサウルス、トリケラトプス、ステゴサウルス、プレジオサウルス、ティラノサウルス

## ゲームの目的

目的は全ての手札を最初に無くすことです。(存分にインチキをする事になるかもしれませんが)カードを場に並べる事か、ある種を全て集めて捨て札にする事のどちらでも手札を減らす事ができます。

## ゲームの準備

プレイ人数	取り除く動物カード	使用する恐竜カード数	使用するカード数	各プレイヤーに配る枚数
3	ハツカネズミ、ホリネズミ	3(-3)	30	10
4	ハツカネズミ	5(-1)	40	10
5	ハツカネズミ	5(-1)	40	8
6	-	4(-2)	48	8
7	-	5(-1)	49	7

プレイヤーの数に応じて、上の表に記載されている種の全動物カードはゲームから除外します。6 枚の恐竜カードをよく混ぜて、プレイヤーの数に応じてランダムにカードを取り除いてください。その後、残ったカードをよく混ぜて、各プレイヤーに均等な枚数を配ります。テーブル中央へ種の概要カードを色付きの面を表にして昇順(2,3,4....)にならべてください。

## ゲームの流れ

### 開始ラウンド

恐竜を最後に見たプレイヤーがスタートプレイヤーになり、第一ラウンドを開始します。このラウンドのために 1 種を宣言して自分の手前に裏向きにして 1~4 枚を置きます。これは群れを形成するための現在の展示です。この種のカードだけの動物カードで構成されていると主張します。(例えば、「2 枚のサーベルタイガーを伏せます」)しかし実際は、この展示は異なる種類の動物カードで構成されているのかもしれませんが。つまり、不正行為が可能です。それから、他のプレイヤーは時計回りの順で続けていきます。誰かの手番の時は、そのプレイヤーがアクティブなプレイヤーです。そのアクティブなプレイヤーは群れを拡張するか、右隣のプレイヤーに異議を唱える事ができます。

#### A) 群れを拡張する

アクティブなプレイヤーは右隣のプレイヤーを信じるのであれば、テーブルの自分の手前に裏向きにして 1~4 枚のカードを置きます。このラウンド用にプレイした枚数を宣言し、伏せたカードの種を再宣言[つまり、ラウンド開始時に宣言された種]します。(例えば、「3 枚のサーベルタイガーを伏せます」)それから、他のプレイヤーは時計回りの順で続けていきます。そのアクティブなプレイヤーは群れを拡張するか、右隣のプレイヤーに異議を唱える事ができます。

**重要:** 群れというのは、このラウンドでプレイされた全てのカードの事を指します。

**注意:** 群れのカードの枚数はそれぞれの種の動物カードの実際の枚数より多くなることがあります。これは、少なくとも一人が不正行為をしたと言う事の兆候です。

#### B) 右隣のプレイヤーに異議を唱える

アクティブなプレイヤーは右隣のプレイヤーの宣言を疑わしいと思うのであれば、その右隣のプレイヤーの現在ラウンドの展示を確認する事ができます。このためには、展示されたカードの中からいずれか 1 枚を選んで、それを表向けにして公開します。これにより 3 つのことが起こります:

##### 1) アクティブなプレイヤーの異議は不当でした。

このラウンドで宣言された群れと公開されたカードの種が合致するのであれば、アクティブなプレイヤーは手札としてテーブル上の全ての群れを引き取らなくてはなりません。その後、時計回りの順でアクティブなプレイヤーの次のプレイヤーが新しい群れと共に新しいラウンドを開始します。

##### 2) アクティブなプレイヤーの異議は正当でした

このラウンドで宣言された群れと公開されたカードの種が合致しないのであれば、アクティブなプレイヤーの右隣のプレイヤーは手札としてテーブル上の全ての群れを引き取らなくてはなりません。その後、アクティブなプレイヤーが新しい群れと共に新しいラウンドを開始します。

##### 3) 恐竜カードが公開された

公開されたカードが恐竜カードであるならば、該当するアクションを実行します。(下記参照) その後、アクティブなプレイヤーはその恐竜カードを手札に入れて、新しい群れと共に新しいラウンドを開始します。



### プロントサウルス

アクティブなプレイヤーの右隣のプレイヤーが、場の全ての群れを引き取ります。



### プレジオサウルス

群れの中身を見る事無しに、全ての群れカードをテーブルの中央に集めます。アクティブなプレイヤーは、新しい種とともに新しい群れを開始します。いずれかのプレイヤーが新しい群れを引き取る際に、追加で古い群れも手札に入れます。



### プテロサウルス

アクティブなプレイヤーが、テーブル上の全ての群れを引き取ります。



### ティラノサウルス

テーブル上の全ての群れをゲームから取り除きます。この群れの全てのカードは、種ごとに整理して表向きにして一致する概要カードの下に並べます。

**特例:** 今後、適用可能な種の残りの枚数が、“絶滅”に必要な枚数になります。(絶滅についてを参照)



### トリケラトプス

アクティブなプレイヤーがプレイヤーを選び、そのプレイヤーが場の全ての群れを引き取ります。



### ステゴサウルス

アクティブなプレイヤーは全ての群れをよく混ぜて、左隣のプレイヤーから1枚ずつ配ります。その後、各プレイヤーは配られたカードを手札に入れます。

## 絶滅について

ゲーム中いかなるタイミングでも、手札にある種の全てのカードを持っているのであれば、それらを手札から公開して即座に対応する概要カードの上に置きます。そして、置いたカードの山をまとめて裏返して概要カードの茶色の面が見えるようにします。この種はたった今絶滅した状態になりました。従って、ゲームから除外されます。(注意: ティラノサウルスの特例を参照)

**注意:** 恐竜カードは決して絶滅しません、手札が全て恐竜カードの時でさえも絶滅しません。

**重要:** いずれかのプレイヤーがあるラウンドで複数の手番が回ってくるのであれば、見やすくするために古い展示を少し上に動かして、その下に現在の展示である新しいカードを置くといいでしょう。

現在の展示のみ異議を唱える事ができます。



## ゲームの終了

いずれかのプレイヤー(仮に A)が自分の前に最後の手札を並べた時に、ゲームが終了するかどうかを確認します。次のプレイヤーはこの展示に異議を唱えなければなりません。これにより3つのことが起こります:

- 1) 公開されたカードと宣言された種が合致しているならば、ゲームは即座に終了しそのプレイヤー(A)は勝利します。
- 2) 公開されたカードと宣言された種が合致していないならば、そのプレイヤー(A)はテーブルの全ての群れを手札として取りゲームは続行します。
- 3) 公開されたカードが恐竜カードであれば、この恐竜のアクションを行います。その後、そのプレイヤー(A)の手札が無い状態であればそのプレイヤー(A)は勝利します。

種の“絶滅”によりあるプレイヤーの手札が全て捨てられた時もゲームは終了します。この場合は、即座にそのプレイヤーが勝利します。